



三岐鉄道沿線情報誌

三岐鉄道ニュース エコ トランス

ecotrans

No.008 2014.10 発行

AUTUMN

発行:三岐鉄道株式会社



行楽の秋を 三岐電車で満喫しよう!!

特集
special edition

10~12月 三岐鉄道沿線 イベント情報
東員町 北勢線ミュージカル開催

三岐鉄道 イベント情報

10/13(祝) 東員町コスモスまつりと歴史散策

距離 約8km

畑一面に咲き誇り、秋風に揺れるコスモスの風景は癒しの世界へと誘います。

受付 三岐鉄道北勢線・東員駅 9時00分～10時40分

コース (名古屋線・桑名駅)・・・(三岐鉄道北勢線・西桑名駅)+++三岐鉄道北勢線・東員駅・・・山田溜公園・・・御厨神明社・・・鳥取山田神社・・・コスモス畑(コスモスまつり)・・・三岐鉄道北勢線・東員駅+++ (西桑名駅)・・・桑名駅

その他 三岐鉄道線内「ICカード」はご利用できません。

お問合せ 近鉄 名古屋イベント係 (059) 354-7007



●主催 近鉄名古屋イベント係 ●共催 三岐鉄道 ●後援 中日新聞社

10/18(土) 秋風そよぐ伊坂ダム周遊と納豆工場を訪ねて

距離 約10km

四季を通じて自然の草花や野鳥観察ができる伊坂ダムを周遊したあとは、昭和8年より桑名の地で納豆一筋に歩んできた小杉食品工場を訪れます。

受付 三岐鉄道三岐線・暁学園前駅 9時00分～10時50分

コース (名古屋線・近鉄富田駅)+++三岐鉄道三岐線・暁学園前駅・・・伊坂ダム・・・小杉食品(納豆工場)・・・三岐鉄道北勢線・星川駅+++ (西桑名駅)・・・桑名駅

特典 小杉食品での納豆の試食、即売会あり お問合せ 近鉄 名古屋イベント係 (059) 354-7007

その他 三岐鉄道線内「ICカード」はご利用できません。 小杉食品工場見学は出来ません。



●主催 近鉄名古屋イベント係 ●協賛 小杉食品 ●共催 三岐鉄道 ●後援 中日新聞社

11/24(振休) 紅葉第1弾!! 紅染まるもみじの名刹聖宝寺をめざして

距離 約8km

平安の昔、伝教大師によって開かれたお山に今も残る見事な庭園。紅に染まるもみじを楽しみに来ませんか。ご住職の法話に耳を傾け心を癒すもよし。

受付 三岐鉄道三岐線・西藤原駅 9時00分～10時30分

コース (名古屋線・近鉄富田駅)+++三岐鉄道三岐線・西藤原駅・・・屋根のない学校・・・聖宝寺(もみじまつり)・・・鳴谷神社・・・三岐鉄道三岐線・西藤原駅+++ (近鉄富田駅)

特典 聖宝寺境内に立ち入られる場合、もみじまつり協力金必要 有料見学者には抽選で聖宝寺よりプレゼントあり

その他 三岐鉄道内「ICカード」はご利用できません。 お問合せ 近鉄 名古屋イベント係 (059) 354-7007



●主催 近鉄名古屋イベント係 ●協賛 聖宝寺 ●共催 三岐鉄道 ●後援 中日新聞社

東員町発ミュージカル第2弾!!

with 演劇集団ローカルスーパースターズ

ナローはつづくよ どこまでも

ナローゲージ北勢線百周年に捧ぐ物語



東員町総合文化センター ひばりホール

2014年
11月22日(土) (開演) 17:00 (開場) 30分前
23日(日) (開演) 14:00 (開場) 30分前

【入場料】2,000円(全席自由席)
※就学前の乳幼児の入場はご遠慮ください。



■三岐鉄道北勢線東員駅から徒歩5分
※駐車場には限りがあります。ご来場の際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

大盛況で幕を閉じた昨年の『天高く馬跳ぶ春』に続き、今回も東員町から始まる物語を劇作家 野村幸廣が書き下ろす。笑いと涙と感動をお届けするハートフルミュージカル。

舞台は北勢線。大正三年、営業運転を開始して以来今年で百年。雨の日も風の日も、凍てつく冬も、日照りの夏も、休むことなく走り続けてきた。物語はそんなナローゲージ北勢線を語るべく『百周年記念列車』を走らせようという所から始まる...

最高の記念列車にしたいと願う様々な人々が、それぞれの思いを胸にやってきた電車の試乗会。親子三代にわたり北勢線に携わる女性車掌、頑固一徹にこの列車を守ってきた元運転士、駅長に町長?、生き字引のような老婆、乗り鉄・撮り鉄などと呼ばれる鉄道マニア、OL や学生、老若男女が集まって、途中列車は行ったり来たり。そして時代も行ったり来たり。あるはずの無いトンネルを抜けると、そこは戦時中の電車の中?だったりする?

『ナロー』とは狭いって意味。ナローでスローな北勢線で巻き起こる素敵な物語に乞うご期待!!

【チケット取扱場所】 (お問い合わせ) 東員町総合文化センター 0594-86-2816

◆東員町総合文化センター 0594-86-2816 (8:15~17:00) ◆館尾連絡所 (8:15~17:00) ◆星川サンシティインフォメーション (10:00~)

◆三岐鉄道北勢線 西桑名駅、東員駅、阿下野駅(各駅窓口営業時間内) ◆演劇集団ローカルスーパースターズ 090-1722-5930(伊井)

【制作】 (演出・脚本・作詞・作曲) 野村幸廣 (作曲・編曲) 大河内俊則 (振付) 松井 由 (歌唱指導) 一海瑠璃 (舞台) ステージクラフト三舞 (音響・照明) (有)グローバルステージ (広告デザイン) 飯田秀則 EDING STUDIO (表紙ペーパークラフト) michico (タップ振付) chikushamis

【スタッフ】岸田諭紀・上野彩加 【制作】演劇集団ローカルスーパースターズ

主催: 東員町・東員町教育委員会 / 後援: 北勢線事業運営協議会・三岐鉄道株式会社・三重テレビ放送株式会社・レディオキューブFM三重

この人コラム(第七回)

「念すれば花ひらく」

水・空気・景色、素晴らしい藤原をみんなで誇らしく思い続けていくこと。続けることは人も集まり、地域おこし、活性化につながる。



聖宝寺住職 中井 昭英さん

Q. 聖宝寺の歴史をお聞かせください。

A 大同2年(804年)に伝教大師(最澄)が、創建されたお寺で、当初は天台宗のお寺でした。庭園は藤原期のものと伝わっており、回遊式の大きな池(浄土池)と築山式の池から成り立っています。現在の建物などは再建されたもので、天正8年(1580年)の戦国時代に織田信長の員弁攻略の際に家臣の滝川一益の焼き討ちに合い焼失し、万治元年(1658年)に臨濟宗のお寺として再建されました。

Q. 聖宝寺の見どころをお教えます。

A やはり100本程あるもみじが有名で、1994年に中日新聞の1面記事に取り上げて頂いて以来、多くの方にお参りいただいております。四季折々のわびさびを感じていただける庭園には、鏡池があり、ライトアップで池面に映し出されるもみじがとても綺麗です。また、鐘突き堂の前にある大きな銀杏の木も聖宝寺のシンボリックな存在であり、鳴谷の滝など「水」を感じていただける境内も見どころです。御本尊は十一面千手観音像で、もみじ祭りの際に年に1日だけ御開帳させていただきます。

Q. ご住職のご自身と聖宝寺についてお聞かせください。

A 私はもともと兵庫県の今話題の竹田城の近くに生まれ育ち、実家が禅寺でした。もともと青年海外協力隊を志願し、勉強しておりましたが、親の命で修行道場に入り修行を行い、禅宗の大学で再度学び直し、ニューヨークの禅寺でも修業を重ねました。他にもチベットの仏教を見るなど海外での刺激を受け、日本に戻って日本の仏教のために尽くしたいと考えようになりました。今では仏縁あって平成2年から住職をさせていただいております。最初にここに来て本堂と藤原岳の景色が体に入ったときに、運命的な出逢いを感じました。紆余曲折ありましたが、もう藤原に来て25年目になります。

Q. これからの聖宝寺と地元について思いをお聞かせください。

A これからも新しいことも取り入れ、どの世代のみなさんにも開かれたお寺をつかっていきたいと考えております。坂村真民氏の「念すれば、花ひらく」の言葉のように、投げ出さず、前に進めて、仏教にもふれて、みんなが幸せになってもらいたいと願っています。この町の皆様にも、この町にお越し頂いた方に対して、謙遜でも「ようこんたところに来なされた」と言わず、水・空気・景色、この素晴らしい藤原をみんなで誇らしく思い続けていくことで、人が集まり、人が活発になり、生き生きと生活する人の集まる地域になると信じております。

聖宝寺もみじ祭り 11月22日~30日 土日祝は17~21時はライトアップ。協力金200円

